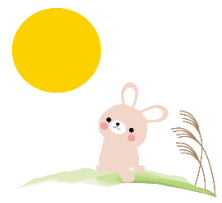




## クラスの様子【9月号】



ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『季節の変化を感じながら、戸外でたくさん身体を動かす』

まだまだ厳しい暑さが続いていますが、子どもたちは水遊びを通してお友達と一緒に遊ぶ楽しさや、自分から積極的に取り組む様子が見られるようになってきました。また、衣服の着脱も少しずつ子どもたちの「やりたい！」という気持ちが表れ、Tシャツやズボンを少しお手伝いすると着ることが出来る子が増えてきました。何でもやってあげる事が良いのではなく、子どもたちの「やってみよう」という気持ちをこれからも大切にしていきたいと感じました。8月には新しい0歳児のお友達が加わり、昼のゾーンでのんびり過ごしたりと異年齢の中でも発達に合わせた活動を選択しています。ひよこ組がりす組の様子を見て一緒に真似をしたり、逆にりす組の子が小さなお友達を気にかける様子もあり、異年齢ならではの様子がたくさん見られ微笑ましく感じます。9月もまだまだ暑い気候が続きますが、体調に気を付けていきながら少しずつ戸外の活動も増やしていけたらと思います。(武久)



以上児 今月の目標

『季節の移り変わりを感じながら、戸外に出て身体を動かす。』

お盆休みが明け、久しぶりに登園する子どもたちからは「おばあちゃんの家に行ったよ」「プールや花火をしたよ!」と楽しかった思い出を嬉しそうに話す姿がありました。お休み明けは少し疲れた様子や、不安そうにする姿がありましたが、少しずつ園での生活リズムを取り戻し、いつもの元気な笑顔が戻ってきています。8月は暑い日も多い中、園行事の夏まつりがありました。子どもたちはそれぞれ出店を回り夏まつりの雰囲気を楽しんでいました。年長児は「いらっしゃいませ! どれがいいですか?」とお友だちと一緒に声を掛け合いながらお店の店番をしたり、オープニングではみんなでダンスを披露したりと積極的に参加する頼もしい姿に成長を感じました。お給食も夏まつりメニューといつもと違った容器に入れてもらい嬉しそうに食べていました。

お盆休み明けからは、お給食を食べる場所を自分たちで選択しています。初めは慣れないことに戸惑う姿もありましたが、自分たちで声を掛け合いながら教え合う姿がありました。今では「一緒にたべる?」「たべよたべよ!」と微笑ましい会話が聞こえてきます。9月からは園行事も多くあるので体調管理に気を付けながら元気いっぱい過ごしていきたいです。(小林)



うさぎくみ 今月の目標

『季節の変化を感じながら、戸外でたくさん身体を動かして遊ぶことを楽しむ』

朝晩の冷え込みが感じられるようになりました。暑い日も多くありましたが、少しずつ秋の訪れを感じます。暑い日には、ひき続き、プール遊びや水遊び等をしました。大きいプールと小さいプールを用意すると、一人ひとりが自分の遊びたいプールを選んで入り、バシャバシャと水しぶきをあげて楽しむ子、あまり水がかからないように遊ぶ子、小さいプールに入り座って楽しむ子、遊びたいおもちゃを選んで遊びこむ子の姿が見られました。おもちゃに関しては、プール遊びに限らず、『自分がこれを使いたい』という意思表示がはっきりしてきた分、トラブルになることもあります。自分の思いもあるけれど、おともだちにも思いがあることを知り、折り合いをつけることが出来ていくように集団の中で経験し、学んでいく事が出来ればと考えています。最近では、「〇〇ちゃん」とおともだちと名前を呼び合い、特定のおともだちと一緒に遊んだり、トイレに誘い合う子もあり、こどもたち同士の関わりも深まっているように思うので、十分に育ちを見守っていきたいです。生活面では、給食の時に自分でトレイを持ち、自分のおしぼりやスプーン、フォークをのせ、主食、副菜、汁物、お茶等をのせて運ぶとともに、こどもたち自身がどれ位(量)食べる事が出来るか、自分が何が苦手で入れないでほしいか等を考え、おともだちの姿を見たりしながら、少しずつ言葉や指差しで伝えられように取り組んでいます。多いものが欲しい子や、初めは少なめにする子、自分の欲しい量になるまでアピールする子と様々な姿がありますが、自分の食べる事が出来る量を知り、選び、伝える事が出来るようになるように、進めていきたいと思います。それに合わせて、スプーンやフォークの持ち方も、意識していきたいです。こぼすことが少なくなったり、エプロンをもうつけたくないという子もいますので、お家でご相談いただき、いらないければお持ちいただくなくても大丈夫です。色々ご協力いただくこともあるかと思いますが、よろしくお願いします。 9月も、体調にも気を付けて、『楽しい』を発見しながら過ごしていきたいと思います。(伊達)

